4

まち歩きを仕掛ける
真野のまち歩き①　～「地元学」をつくろう Part1～

日時：令和３年2月6日（土）　１０：００～１６：００
場所：真野公民館、真野学区内
受講生：９名
講師：龍谷大学政策学部教授　只友　景士 氏
協力：真野学区自治連合会会長　髙間　敏次 氏
　　真野学区文化振興会会長　北居　明美 氏
　　他　１３名の真野学区の皆さん
　　龍谷大学只友ゼミ生７名
　　おおつびと倶楽部代表　桂　一朗 氏、德野　有仁 氏
　　真野公民館館長　川端　智之 氏、生涯学習専門員　林　温子 氏

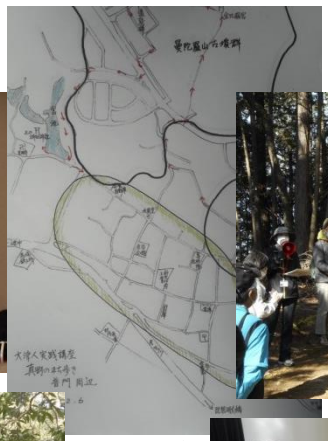
【講座内容】
〇あいさつ・開会諸注意
〇講義：真野学区自治連合会会長 髙間　敏次 氏（学区の概要説明）
〇講義：只友教授（理論学習①　「地元学」をつくろう Part1）
〇現地調査①：真野学区文化振興会会長 北居　明美 氏（真野学区のまち歩きー真野普門周辺ー）
〇グループワーク：気づきの整理、発表

【概　　要】
　真野学区自治連合会会長髙間様から学区の概要について、龍谷大学只友教授から「まちあるきから始まるまちづくり」の講義の後、真野学区文化振興会会長北居様の案内で真野普門周辺を巡った。地元の歴史や遺跡、くらしの文化等について学びを深めた。現地調査後のグループワークでは、龍谷大学只友ゼミ生も交えて気づきの整理を行った。

【受講生のことば】
　過去から現在にわたる普門の様子がよく分かった。同時に、メンバー個人個人の着眼点に個人差がたくさんあり、興味深い体験だった。
　個人的には、普門の人々が、いろいろな水利の問題を長年にわたって苦労されて、現在があるのだ、ということに感心しました。（濱口　晶子 氏）

【当日の様子】

講義の様子



真野普門のまち歩き

グループワーク